


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章			都立光明学園		通学区域 肢体不自由教育部門:世田谷区、目黒区、渋谷区、港区の一部 病弱教育部門:学区域は全都、全員、寄宿舎生活のため通学はしていない。
	校訓「可能性の追求」				
基本情報	所在地	〒156-0043 世田谷区松原六丁目38番27号	電話番号	03-3323-8421	本教育課程の特徴 ① 重度・重複重複の児童・生徒の教育は、自立活動を主とした教育課程により認知、コミュニケーション、身体の動き等の指導を重点的に行う。 ② 中度の児童・生徒の教育は、知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程による指導で、教科や領域について重点的に行う。 ③ 軽度の児童・生徒の教育は、準ずる教育課程により教科指導を重点的に行うとともに、進路指導と連携した補習等も重視する。 ④ 両教育部門において、ICTを活用した個に応じた教育の充実。 ⑤ 両教育部門において、多様な進路選択に応える進路指導・キャリア教育の充実
	アクセス	(1) 小田急線梅ヶ丘駅下車徒歩3分 (2) 京王井の頭線東松原駅下車徒歩8分 (3)			
本情報	設置学部	肢体不自由教育部門:小学部、中学部、高等部、在宅訪問教育 病弱教育部門:小学部、中学部、高等部、分教室、病院内訪問教育			副籍実施状況 肢体不自由教育部門:直接交流が小学部6割程度、中学部は4割程度である。 病弱教育部門:小学部、中学部の児童・生徒は原籍校をもつ。
	幼児・児童生徒数	肢体不自由教育部門:児童・生徒数 170名 病弱教育部門:児童生徒数 39名			
報	学級数	肢体不自由教育部門:小学部 23学級、中学部 10学級、高等部 15学級 病弱教育部門:小学部 11学級、中学部 7学級、高等部 4学級			学校評価 ・回答率(保護者51%、教員100%) 約90%以上の方から好ましい評価を受けた。
	スクールバス	肢体不自由教育部門:駒沢コース、世田谷コース、目黒コース等、15コース運行			
その他	病弱教育部門には、国立成育医療研究センター内に「そよ風分教室」を設置している。				
目指す学校	肢体不自由教育部門と病弱教育部門が有する専門性を活用し、障害による学習上又は生活上の困難に対する主体的な改善・克服や健康の回復・保持増進を図るとともに、一人一人の能力・特性等を最大限に伸ばすことにより、学園生の自立と社会参加を切れ目なく支援する学校を目指す。				

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	魅力ある学園教育の創出 <開校時3年間のみ特設目標> 学園一体化プロジェクトの推進 <学校組織で主管する部署:経営会議、教務部、経営企画室>	① 併置化の良さを生み出す教育活動の開発(交流機会、学習機会の充実、多様な専門性の活用) ② 学園の一体感醸成(部門合同式典、開校式・開校記念特別プログラム等) ③ 二新校舎供用開始の周到な準備及び円滑な移行(第二段、北棟建築への課題とノウハウの蓄積) ④ 学園の機能啓発(HP等、リーフレット、掲示板他の広報活動による情報発信、地域への情報提供) ⑤ 学園信頼の基盤となる教職員の接遇マナーの向上(服装、案内、電話、応答)	
目標②	効率的・機能的な学校組織の確立による組織力向上 <開校時3年間のみ特設目標> 学園運営システム構築プロジェクト <学校組織で主管する部署:経営会議、教務部>	① 教員がより指導に専念できる業務システムの効率化・合理化 ② 主幹級教員の職責を踏まえた権限強化と効率的な企画調整会議の構築 ③ 主幹教諭の統括ライン及び主任教諭の職責を踏まえた主任担当業務(ミッション)の明確化(44名) ④ 個人端末等を活用した効率的かつ的確な業務遂行と情報共有	
目標③	専門性ある人材を活用した教育の充実 <開校時3年間のみ特設目標> 人材活用プロジェクト <学校組織で主管する部署:教務部、学習部>	① 肢体不自由教育部門:専門家を学習指導アドバイザーとして人材活用した授業者支援 ② 肢体不自由教育部門:専門家を人材活用した保護者支援「言語・文字・数の獲得に向かう力を育てる学習会」 ③ 病弱教育部門:病弱教育支援員と教員の協働体制の確立と人材活用 ④ 病弱教育部門:専門家を学習指導アドバイザーとして人材活用した授業者支援	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	関係者意識評価「併置型学園としての良さを創出している」			70%	94%	75%	83%	85%	90%			
目標②	専門家評価「効率的・機能的な学校組織が構築できている」			70%	84%	75%	100%	100%	100%			
目標③	専門家評価「専門性ある人材の活用が教育充実に繋がっている」			70%	89%	75%	89%	90%	100%			

2部門、2拠点による
5指導形態による
新たな併置校像

～相互に保有する専門性の共有～

東京都立 光明学園

“ KOMEI-GAKUEN Bright hopes 31&1 ”

ライフ・ワーク・バランス

～業務の効率化～

肢体不自由教育部門

病弱教育部門

本校拠点

分教室拠点

在宅訪問

通学

寄宿舍からの通学

そよ風分教室

病院訪問

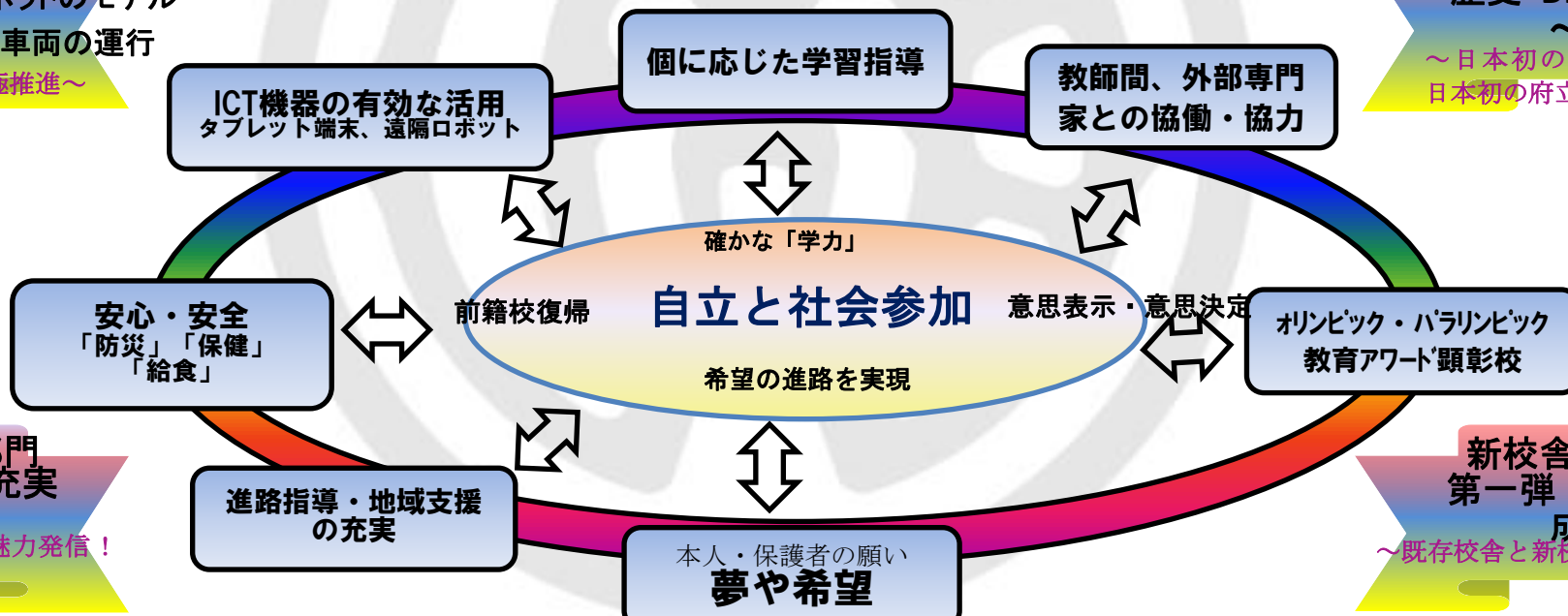
校訓：可能性の追求

人工呼吸器管理モデル、在宅訪問における分身ロボットのモデル事業、専用通学車両の運行

～都事業の積極推進～

愛校心の育成
～歴史・DNAの継承～

～日本初の公立肢体校
日本初の府立健康学園～



病弱教育部門
教育課程の充実

～都市型ステイの魅力発信！～

新校舎シリーズ
第一弾 新西棟完成！

～既存校舎と新校舎の併用開始～

一人一人の能力・特性等を最大限に伸ばすことにより、
学園生の自立と社会参加を切れ目なく支援！